

診療科別コース(診療支援部門)(案)

1 概要

診療科(基本領域)	放射線科
キャリア形成支援機関	〇〇病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	放射線科 〇〇長 〇〇 〇〇
問合せ先	043-XXX-XXXX
コースの特長	・充実した指導体制のもとで、知識・技術の研鑽が可能。

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
放射線科専門医	医師免許取得後6年目
放射線診断専門医	医師免許取得後8年目
放射線治療専門医	医師免許取得後8年目

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修	専門研修(放射線科)							
		基幹	連携	基幹					
勤務先 病院※	臨床研修病院群		診						

※勤務先病院: 臨床研修病院群…キャリア形成プログラム【新プログラム】に定める県内の臨床研修病院
診…診療支援部門群、猶予…県外での勤務等による猶予

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

診療支援部門群(診)
亀田総合病院 総合病院国保旭中央病院 国保匝瑳市民病院 さんむ医療センター

※あくまで地域A群病院に行くことが本制度の趣旨であり、地域A群病院でニーズが生じ、相応の受入体制が整備された場合は、地域A群病院に配置されることになります。

【地域A群に対する、当該診療科に係る支援(医師の派遣・遠隔医療・オンライン診療・診療科に係る相談等)について】

(1) 想定される支援先医療機関

- ・国保匝瑳市民病院、さんむ医療センター

(2) 想定される支援内容

- ・遠隔画像診断、診療科に係る相談

(参考: キャリア形成支援機関の地域A群に対する支援実績)

- ・想定される支援先医療機関に対して、年間約●件の画像診断を行っている。
- ・●●病院の医師に対し、放射線科の診療に係る助言を行っている。

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

- ・専門研修修了後も県内の指導体制の充実した医療機関で勤務が可能です。
- ・遠隔診断の拠点として様々な症例を経験できます。

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します。